

## 4 理科おもしろ実験教室

### 1 ねらい

理科を苦手とする児童が増える中、東京理科大学・埼玉大学・佐野日本大学学園・秩父ジオパーク協議会推進員による、楽しくてワクワクする実験を見たり、実際に実験や体験をしたりすることにより、理科の本質や魅力に迫り、「理科大好き人間」の育成を図る。

### 2 参加対象

秩父市内小学校3年生～6年生

### 3 募集定員

160名 ※応募者が定員を超える場合は、抽選とする。

(物理コース40名、化学コース60名、生物コース30名、地学コース30名)

### 4 参加者数(小学生、保護者)

228名

	物理	化学	生物	地学	合計
小学生	38	56	26	29	149
保護者	25	20	17	17	79

### 5 日程・テーマ等

期 日：8月10日(日)

時 間：13時15分～16時00分

会 場：秩父第一中学校 理科室及び小鹿野町化石館

#### 【物理コース】

講 師：東京理科大学 飯田 努 教授及び研究室の方々(9名)

テーマ：「水だけで動く不思議な車?電気は水から作れるか!?

燃料電池の秘密!!」

#### 【化学コース】

講 師：埼玉大学 芦田 実 教授及び研究室の方々(9名)

テーマ：「温度で色が変わるイクラを作ろう」

#### 【生物コース】

講 師：佐野日本大学学園 大熊光治 先生及び秩父第一中学校教諭(1名)

テーマ：「鳴くセミの模型作り」

#### 【地学コース】

講 師：秩父まるとジオパーク推進協議会推進員 吉田健一 先生

テーマ：「私たちの郷土 ジオパーク秩父」

## 6 当日について

### (1) 日程

- 13:00～13:15 受付
- 13:15～13:30 開会式（あいさつ、本日の概要説明、講師紹介）
- 13:35～15:40 各コースに分かれて実験・体験
- 15:40～15:50 まとめ、片付け

### (2) 当日のようす



開会式



物理コース



化学コース



生物コース



### 地学コース

#### (3) 参加者の主な感想

##### ア 物理コース

- ・ 実験はまだしたことがなかったので、楽しかったです。特に、水で動く車を作ったり、新幹線の運転、それから観覧車を動かすのが楽しかったです。(3年生)
- ・ 酸素や水素で電気が作ることや、水で動く車がびっくりしました。とても楽しかったので、また来てみたいです。(4年生)
- ・ 理科のことを楽しく、おもしろく実験で学べたのでよかったです。理科は少ししか興味がなかったけれど、理科おもしろ実験教室に参加し、理科に興味をもちました。(5年生)
- ・ 今日の実験でわかったことは、いつも普通に化石燃料を使っているけど、中でもとてもいいな、と思ったのは燃料電池です。理由は二酸化炭素を排出しないし、環境にも優しいからです。今では、燃料電池で走る車は高いけど、もっと未来になったら、普通になると思うので、このようなものを使っていきたいと思いました。だから、ぼくたちにできることがあれば、色々やっていきたいと思いました。(6年生)

##### イ 化学コース

- ・ 化学コースの温度で色が変わるイクラを作っているいろいろな色に変わるなんて思いませんでした。弟がいるので来年は弟と一緒に同じコースにまた来たいと思いました。(3年生)
- ・ 2回目の参加で実験がすごくおもしろかったし、温度で色が変わるイクラも持ち帰れてうれしかったので、また参加したいです。(4年生)
- ・ 色々な実験をして、色が何種類にも変わったのでおもしろかったです。サーモイクラはあたためるとピンクになって、また冷やすと青に戻ったのでとても不思議に思いました。デンプンイクラは透明だったのに、石灰水を入れると青紫色に変わってすごいと思いました。水槽にこれをたらすのも、おもしろかったです。実験の後の先生たちのを見るのもとてもよかったです。先生たちが詳しく説明してくれたのでとてもよくわかりました。(5年生)
- ・ イクラを作るのに、上からたらすとすぐ玉になっておもしろかったです。青いイクラを80度くらいの熱湯に入れると、ピンク色に変わるなんて、とてもすごかったです。イクラをもらったので、家でもやってみたいです。(6年生)

## ウ 生物コース

- ・ ミーン、ミーンとセミが鳴いてよいものが作れて楽しかったです。 (3年生)
- ・ 最初はどのように鳴くのだろう、と不思議に思いました。セミの中に何が入っているのかなど、色々なことが頭に浮かんできました。でも、かすれる音で鳴るんだなあと思ったときに思いました。ぼくは作るのが好きなので、またいつか家で作ってみようと思いました。 (4年生)
- ・ 少し失敗したけど、とても楽しかったです。また参加したいです。 (5年生)
- ・ 鳴くセミの模型づくりは、初めてで、はじめは音が鳴らなかったけど、最後には音が鳴るようになったのでよかったです。もし家で作れるなら作ってみたいです。 (6年生)

## エ 地学コース

- ・ 最初はジオパークのミュージアムパークに行く予定だったけど、雨で化石の博物館に変更になって、化石を見たけど、とても珍しい化石があってすごいなと思えました。吉田先生にいろいろ教えてもらって、夏休みの宿題のヒントになったかなと思えました。今日はいろいろ楽しかったです。 (3年生)
- ・ いろいろな化石があってすごいと思えました。私も化石をみてほしくなっちゃいました。蚊の化石もあったり、葉っぱの化石もあったりしてびっくりしました。 (4年生)
- ・ たくさんの化石のことが知れてよかったです。秩父に秩父湾があったことを始めて知ってびっくりしました。化石は小さいものから大きいものがあり、びっくりしました。 (5年生)
- ・ 僕はジオパークというものを知りませんでした。今日もらったカードの裏を見てみると、ジオパークは全国で8個しかなかったのすごいですことなだと思えました。秩父は昔、海だったと聞いてびっくりしました。化石館でも、僕の好きな三葉虫が見られたのでよかったです。今日はありがとうございました。 (6年生)

## 7 成果と課題

### (1) 成果

- 昨年度に引き続き物理、化学、生物、地学コースと子どもたちの興味関心に合わせてコースの選択の幅を多くしたのは良かった。
- 定員を若干超える参加希望があり、全員を受け入れることができた。
- 講義を聴くだけでなく、実際に実験を中心に行っていくため、参加する児童の意識も高く、集中して本気で取り組む姿が見られた。

### (2) 課題・次年度への検討事項

- 外で行う実験等については雨天の場合の2次プランを考慮しておく必要がある。
- 希望のコースでない子どもたちの欠席が目立ったので、希望外のコースの振り分けには配慮が必要な場合があると感じた。

## 5 中学生英語パワーアップ講座

### 1 ねらい

英語科教員を指導者として依頼し、集中的な演習、講義を通して実践的な英語力の向上を図り、英語検定試験準2級又は3級合格を目指す。

### 2 実施時期及び回数 8月11日(月)12日(火) (8講座)

回	月	日	曜	時 間	講 座	内 容	場 所	
1	8	11	月	9:30~9:40	開講式	あいさつ	2階会議室	
				9:40~9:50	オリエンテーション	本講座の受講について	2階会議室	
				9:50~11:20	1	力試し	模擬テスト(3級)	2階会議室
				11:30~12:00	2	講義①	実践英語学習のポイント	2階会議室
				12:00~13:10	昼 食		会議室	
				13:10~14:10	3	演習①	単語・熟語・語法・文法	3級 2階会議室 準2 1階会議室
				14:25~15:25	4	演習②	単語・熟語・語法・文法	3級 2階会議室 準2 1階会議室
2	8	12	火	9:00~9:50	5	演習③	会話表現	2階会議室
				10:05~10:55	6	演習④	長文①	3級 2階会議室
				11:10~12:00	7	演習⑤	長文②	準2 1階会議室
				12:00~13:00	昼 食		会議室	
				13:00~13:40	8	演習⑥	英作文	3級 2階会議室
				13:55~14:35	9	演習⑦	リスニング	準2 1階会議室
				14:45~15:35	10	演習⑧	英検2次対策	3級 2階会議室 準2 1階会議室
				15:40~15:50	まとめ		感想文等まとめ	2階会議室
				15:50~16:00	閉講式		あいさつ	2階会議室

\* 3級と2級の演習は別々に実施。

### 3 会 場 秩父市芸術文化会館

### 4 参加者

市内在住中学1~3年生 31名(3級・・・22名、準2級・・・9名)  
内訳: 1年生・・・6名、2年生・・・7名、3年生・・・18名

### 5 指導者

秩父市立秩父第一中学校	新 井 真 紀	教諭
秩父市立秩父第二中学校	松 澤 哲 雄	教諭
秩父市立尾田蒔中学校	島 田 有 子	教諭
秩父市立高篠中学校	野 黒 勇	教諭
秩父市立影森中学校	水 野 誠 司	教諭
秩父市立吉田中学校	長 谷 川 章	教諭
秩父市立荒川中学校	高 橋 雄 大	教諭
秩父市教育研究所員	勅使河原 一郎	
秩父市教育研究所員	矢 口 岳 人	

### 6 内 容

#### (1) 講 義

ア オリエンテーション  
イ 実践英語学習のポイント

#### (2) 演 習

ア 単語・熟語・語法・文法  
イ 会話表現  
ウ 長文読解  
エ 英作文  
オ リスニング  
カ 英検2次対策



(3) 力試し 模擬テスト（1回）と出題傾向分析



3級クラスの様子



準2級クラスの様子

7 成果と課題

(1) 模擬試験及び英語検定受験状況

ア 模擬テスト（3級）の平均点

筆記	リスニング	合計
17.5点	17点	34.5点

※筆記は35点、リスニングは30点、合計65点満点

イ 英語検定受験結果

	受験者数	合格者数	合格率
3級	12	9	75%
準2級	4	1	25%
全体	16	10	62.5%

(2) 受講生の意識調査（回答者数 3級35名 準2級7名 計42名）

a 中学生英語パワーアップ講座に参加してよかったと思いますか。

ア とてもよかった	15	63%
イ よかった	9	37%
ウ あまりよくなかった	0	0%
エ よくなかった	0	0%

b 講座の内容はいかがでしたか。

ア とてもよかった	13	54%
イ よかった	11	46%
ウ あまりよくなかった	0	0%
エ よくなかった	0	0%

c 今回の講座をとおして、英語の力が付いたと思いますか。

ア とてもついた	9	38%
イ ついた	14	58%
ウ あまりつかなかった	1	4%
エ つかなかった	0	0%

d 講座の期間（2日間）についてお聞きします。

ア ちょうどよい	20	83%
イ 長い	3	13%
ウ 短い	1	4%
エ その他	0	0%

e 講座の回数（2日間8講座）についてお聞きします。

ア ちょうどよい	17	71%
イ 多い	1	4%
ウ 少ない	5	21%
エ その他	1	4%

f 1日の日程についてお聞きします。

ア ちょうどよい	15	63%
イ 長い・多い	6	25%
ウ 短い・少ない	1	4%
エ その他	2	8%

### (3) 受講生の主な感想

- 最初はまったくついていけなかったけど、このパワーアップ講座でかなり力がついたと思います。簡単に教えてもらえるので、わかりやすく覚えやすいです。今年度中に英検3級を受けたいと思うので、ぜったいに受かりたいです。家でもこのパワーアップ講座で教えてもらった勉強法でもっと腕を磨いていきたいです。そして外国に行っても、周りの外国人と同じくらい英語が話せればなあと思います。(1年生男子)
- 今回1年生なので初めて「中学生英語パワーアップ講座」に参加しました。楽しかったし、わからないところもわかるようになって、参加できてよかったな、と思いました。また参加したいです。英語パワーアップ講座では、自分の学校の先生や他校の先生が来て教えてくれていいなと思いました。1日目の最初はすごく緊張していてなじめるかな・・・と不安だったけど、先生が笑わせてくれて、みんなも笑っていてなんだか安心しました。2日目の最終日は普通に授業も受けられてよかったです。また来年も来たいです！(1年生女子)
- 今回の中学生パワーアップ講座では英検3級に合格するために2日間参加させていただきました。英検3級は初めての受験なので知らない単語がたくさんあったり、2次の面接のやり方が全くわからなかったりしましたが、この2日間で学ぶことができました。中でもリスニングは4級と比べて多くの単語が放送されるようになってきて、複雑になってきましたが、よくわかりました。ありがとうございました。(2年生男子)
- 今回の英語パワーアップ講座を通して、僕は英語に対する理解がより一層深まったと思う。夏休み中のこの講座に向けて予習を進められたのもよかった。僕はこの講座に英検合格目的でなく英語の理解を深めるため参加した。英検を受けるかどうかは講座を通して手応えをつかめるかどうかで決めようと思っていた。講座が終わった今、英検3級の試験に対して自信がついた。今後もしっかりと勉強すれば検定に受かることができると思う。今までないがしろにしていたが、次回もしくは1月の検定を受けようかと考えている。そのときまで、2日間、教えてもらったことや講座前に予習したことを忘れないようにしたい。(3年生男子)
- 2日間、英語パワーアップ講座をやって、とても英語のことがわかった。1、2年生の復習などもできてとても良い機会になった。私は長文問題が苦手で、いつも時間がなくなるけど、今回の講座を受けて、長文問題を解くコツなどがわかってよかった。英作文もどうやってつくればよいかわからなかったけれど、講座を受けて、これからはたくさん英作文をやろうと思った。リスニングでもあまり聞き取れないことがあるけど、メモをたくさん取ってがんばりたい。そして私が3級の試験で一番心配だった面接のことも教えてもらったのでよかったし、少し気が楽になった。この講座では、学校でやる基礎から、学校ではできない面接までやってくれて、すごくためになった。この講座を受けてよかった。10月の試験で合格できるように今回の講座で習ったこともふまえてがんばりたい。(3年生女子)
- 今回の英語パワーアップ講座に参加し、英語の力が伸びたと思う。中でも難しい長文読解のスラッシュを用いた読解法や自分が苦手としていたリスニングが少し改善したと思う。だんだんと難しくなっていく英語に苦手意識を持っていたが、この講座でそれをなんとか悪い方向から良い方向へもって行けた気がした。また今回は初めての参加だったが、時間なども学校とあまり変わらずに、苦にもならず勉強に取り組めた。3級を受験するのをはじめたので、2次試験の対策もできて、英検に向けて安心できた。今度の英検ではがんばって3級を取りたい。(3年生男子)

### (4) 成果

- 今年度は、1・2・3年生31人が参加し、昨年度の3日間から2日間と期間を短縮して取り組んだ。2日間、3級・準2級の級別に分けて学習する機会を設け、生徒の英語力等に配慮した指導が行うことができた。
- 級別、内容別で市内各校の英語科教員にそれぞれ担当してもらい、様々な教え方を通して受講生の英語学習に対する意欲を高めることができた。

### (5) 課題と次年度への検討事項

- 昨年度と比較してみると、受講生数が減少している。夏季休業日に集中的に実施したが、部活動を理由に参加できない1・2年生が多かったように感じる。実施期日等の考慮も必要である。
- 本年度は中学校英語科教員を指導者として依頼した。教えなければいけない内容が多く、進め方が速くならざるを得ない状況があった。2日間にしたことで、内容が詰め込まれてしまったことが考えられる。取り扱う内容の精選をしていく必要がある。

## 5 初任者研修・経験者研修

### 1 初任者研修施設体験研修

#### 1 趣 旨

小・中学校合同で実施し、各種の幅広い体験をとおして、新任教員としての社会性の向上や知見の拡大を図り、自己の教育実践に役立てる。

#### 2 参加対象 平成26年度小学校・中学校初任者研修参加者

#### 3 参加者 (小学校10名 中学校6名 計16名)

氏 名	所 属	氏 名	所 属
菅野 晴仁	秩父市立秩父第一小学校	島貫沙弥香	秩父市立 影 森 小学校
堀口 直美	秩父市立 花の木 小学校	小林 弘和	秩父市立 荒川東 小学校
大塚 史子	秩父市立 西 小学校	岡田 真弘	秩父市立秩父第一中学校
井上 直美	秩父市立 南 小学校	町田 翔平	秩父市立秩父第一中学校
飯塚 由枝	秩父市立 南 小学校	松澤拓比古	秩父市立秩父第二中学校
北原 直	秩父市立 尾田蒔 小学校	奥平 夕稀	秩父市立 尾田蒔 中学校
杉田友里奈	秩父市立 尾田蒔 小学校	坂本 裕樹	秩父市立 影 森 中学校
山中いずみ	秩父市立 原 谷 小学校	佐藤 千華	秩父市立 荒 川 中学校

### 4 実施の概要

#### (1) 各種産業・施設・機関の研修

##### ア ねらい

近隣の施設、機関等の参観、体験を通して、それぞれの役割を理解するとともに多くの人々と触れ合い、多様な教育活動の展開に役立てる。

##### イ 日 程

7月31日(木) 9:00~13:00

##### ウ 研修場所

大滝げんきプラザ 研修室、野外炊事場

##### エ 研修内容

- ・講 義 大滝げんきプラザ 矢嶌 泰 所長
- ・体験研修 野外炊事

##### オ 研修生の主な感想

- 所長さんからの講演を聴き、改めて初心というものが大事であり、今すぐに見直して吸収すべきことがあった。教師という職業であることを踏まえて、人としてのマナーや常識を守り、生徒の手本となる人になりたいと思う。また学校教育のストロングポイントである、生徒の変容を、2学期になっても見守りたいと思った。生徒に対してのアプローチ、動機付けを明確化させていきたい。野外炊事では協力する楽しさ、大切さを実感した。役割や作業が進み、失敗の後の成功した瞬間は楽しさを感じた。生徒にもこのような体験をしてもらい、仲間の大切さや協力性を身につけてほしいと思った。



## (2) 協議「夏休み明けの指導に向けて」

### ア ねらい

1学期の成果と課題についての情報交換を行い、夏休み明けの学習指導・学級経営等の改善に役立てる。

### イ 日程

7月31日(木) 14:00～16:20

### ウ 研修場所

大滝げんきプラザ 研修室

### エ 研修生の主な感想

- 初任者同士、日々の悩みを話し合うことができ、様々な発見があった。特に子どもへの叱り方に不安があった。先生は心配している、大人になってこのままでは困るから注意する、ということをしつかりと伝えていくことが大切だと学んだ。2学期からは子どもの話をしつかり聞き、たくさん褒め、信頼関係を築き、諭すように注意していくようにしていきたい。



## (3) 社会福祉施設研修

### ア ねらい

社会福祉施設の参観等を通して、多くの人々と触れ合い、幅広い教育活動の在り方を探る。

### イ 日程

8月1日(木) 8:30～16:30

### ウ 研修場所(6ヶ所に分かれて研修)

グループホーム楓、ケアホーム楓、花菖蒲デイサービス、影森デイサービス、楓デイサービス、荒川園デイサービス

### エ 研修生の主な感想

- 利用者の方とのお話、ゲーム、カラオケを行い相手のことを考え行動することの大切さを学んだ。言葉かけ一つでも、しつかりと考え、「楽しませたい」と思えました。これまで、優しい心、真心を持って接することを忙しさのあまり忘れていたようです。2学期の活動では、もう一度「人と人との関わりは技術だけに頼らない」ということを思い出しながら、児童と関わって行きたいと思います。  
①安心・安全であること。②全員で楽しめるレクリエーションを考えること。③家庭との連携。教育活動生かせる技術を大きく3つ学んだ。



#### (4) 史跡・文化財参観等研修

##### ア ねらい

地域の史跡、文化財に触れ、地域社会の成り立ちや郷土についての理解を深める。

##### イ 日程

8月4日(月) 9:00～16:30

##### ウ 研修場所

秩父市芸術文化会館及びジオパーク秩父に関連する施設

エ 指導者 秩父まるごとジオパーク推進協議会 吉田健一 主任推進員

##### オ 研修生の主な感想

- ジオパーク巡りをして、秩父の様々な姿を見て学ぶことができた。私は中学校理科教員だが、ただ説明を聞いて黒板を写すのではなく、自然や出来事とふれあい、実際に経験することの大切さや面白さを改めて感じる事ができた。また、施設の方もとても温かく親切に対応していただき、秩父の方たちの優しさにも触れることができた。
- 私は秩父が大好きです。自然・文化の豊かな中で郷土愛の育成に励みたいと思っています。しかし、今回教えていただいたことは知らないことばかりで不勉強だったと反省しました。自分の生まれ育つこの地はどのようにできたのか、その特性を生かして先人たちはどのように生活してきたのか。教師である自分は積極的に学び、児童の知的好奇心を伸ばせるような授業及び指導ができるようになりたいと思いました。吉田先生が話されたように児童達に知的好奇心の種を植えられる教師になりたいと思いました。



#### 5 成果と課題

##### (1) 成果

- 各種産業・施設・機関の研修では、体験を経て、協力することの大切さや楽しさを子どもたちに伝えていくことがいかに大切かを再認識させることができた。
- 協議「夏休み明けの指導に向けて」では、初任者同士で日頃の悩みを語り合い、情報交換を行うことで、自分の指導を見つめ直し、2学期に向けての意欲を喚起することができた。
- 社会福祉施設研修では、多くの利用者の方とふれ合い、相手のことを考えた言動がいかに大切かを理解させることができた。
- 史跡・文化財参観等研修では、ジオパーク秩父に関する施設等を見学した。見学や体験を通して、深く郷土のことを考えさせることができた。

##### (2) 課題・次年度への検討事項

- 施設体験研修は夏季休業中に行うため、日程や会場等については早めに計画を立てる必要がある。
- 研修先や講師の選定は、色々な角度から秩父市を見て、より深く秩父市を理解してもらうためという視点で選定する必要がある。また、実際に各自が体験できる研修の充実も図る必要がある。

## 2 5年経験者研修社会貢献活動体験研修

### 1 ねらい

社会貢献活動体験研修により、地域社会との交流を深め社会性を磨くとともに、人間力の向上を図り、教職員としての資質向上を図る。

2 参加対象 平成26年度北部地区小・中学校5年経験者研修参加者

3 参加人数 12名

### 4 実施の概要

日 時	7月31日(木)、8月1日(金) 8時30分～16時00分	7月31日(木)、8月1日(金) 8時30分～16時00分
場 所	ほのぼのマイタウン 特別養護老人ホーム「偕楽苑」 養護老人ホーム「長寿荘」	特別養護老人ホーム「白砂恵慈園」
参加者	加藤 弥生 (吉田幼稚園) 櫻井真紀子 (尾田蒔小学校) 高野 敬子 (影森小学校) 中村 直史 (秩父第一中学校) 高橋 直人 (秩父第二中学校)	小松 洋治 (原谷小学校) 櫻井 勇佑 (高篠小学校) 酒井 純子 (吉田小学校) 林 由利香 (荒川中学校)
内 容	○施設概要説明、講義(高齢者の介護) ○体験研修(清掃、食事の後片付け、コミュニケーション、レクリエーション活動等) ○意見交換会	

### 5 研修生の主な感想

- コミュニケーションは、言葉だけでなく表情や仕草で感じ取れるということも分かりました。一生懸命字を書いて会話してくださったり、手を握ると握りかえしてくださったり、目を合わせるとニコッと返してくださったりしてくれました。心が通じあえることは言葉だけでないと感じました。子ども達にもたくさんコミュニケーションをとってほしいと思いました。
- 白砂恵慈園での活動は、学校教育に通じるものがあり、社訓である「笑顔で挨拶をしよう」「相手の立場に立って考えよう」「お世話をさせていただくことに感謝しよう」という3つの姿勢は、児童と向き合う時にも忘れてはならないことだと感じました。



### 6 成果と課題

#### (1) 成果

参加教員が主体的に研修に取り組んでいた。2日間の体験研修をとおして、地域社会との交流を深め社会性を磨くとともに、人間力の向上を図るという本事業のねらいを十分達成できた。

#### (2) 課題・次年度への検討事項

新規採用教員の増加により5年経験者も増加している。受け入れ可能な人数や日程等、関連施設と十分連携を図りながら研修計画を組む必要がある。